圧倒的な強さ“剣道横芝”

第1回少年剣道大会 —少年・少女剣士が大熱戦—

最近、小・中学生の間で剣道は大人気とか——そんな剣道ブームを反映して、9月9日(日)に横芝海洋センターで開かれた「第1回横芝町少年剣道大会」には、近隣9市町村から200人の剣士が集合しました。横芝町は団体戦全種目、個人戦で中学生女子がそれぞれ優勝するなど、圧倒的な強さを見せました。会場には、選手・応援団合わせて400人以上の熱気と汗と歓声が、1日じゅう飛び交っていました。

「メン！」——気合いがこもる一瞬

集合した精鋭たち

試合を見つめる真剣な目

うちの子の戦いぶりは…

◎大会成績（敬称略）

【団体戦】

▽小学生の部　1位＝横芝少年剣友会／2位＝八日市場市スポーツ少年団▽中学生男子の部　1位＝横芝中学校A／2位＝横芝中学校B▽中学生女子の部　1位＝横芝中学校／2位＝成東東中学校

【個人戦】

▽小学生の部　1位＝藤田秀昭（大富）／2位＝鵜沢秀己（大富）▽中学生男子の部　1位＝小山剛（成東東）／2位＝伊藤一洋（横芝）▽中学生女子の部　1位＝菅野深夕貴（横芝）／2位＝五木田恵子（横芝）

歌壇

秋葉　とく
あやめ園巡りて亡兄と写真撮りし
処にしばらく佇ちどまりたり

北田　ふじ
病む母を看取りかなはず逝かせしが
年へし今もかなしかりけり

掛川　友代
若鷲の美名のもとに死にゆきし
時代といふは魔物と思ふ

鈴木　登志
片言の時に父は逝きたれど
その子も二児の母となりたり

藤代　ゆう
くわがたもかぶとも入れし虫籠を
宝の如く孫は持ちゆく

土屋　栗水
難きもの平常心と思ひつつ
碑に彫る吾が句書くと筆とる

向後　泰治
青々と繁み増したる水田に
初穂ちらちらかんざしのごと

吉岡　信子
吾が声に駈けより孫の飛びつくを
しかと抱きとむよろめきながら

津田　若菜
夏草の丘にたつ智恵子の愛の詩碑
よぎりて高速道路のしげし

伊藤　美穂
迎火に帰り来ませる夫のみ魂
語りてあかず思ひのたけを

萩原　信一
森の影長くなりゆき蜩の
しきりに鳴けり夕ひとときを

斉藤　要
ひとりだちせる子等去りて蜩の
鳴くをききつつ妻と飯食む

斉藤つね子
旅終へし夫の鞄は吾が持ちて
星きらめける空のもとゆく